

吹田ノ渡シ

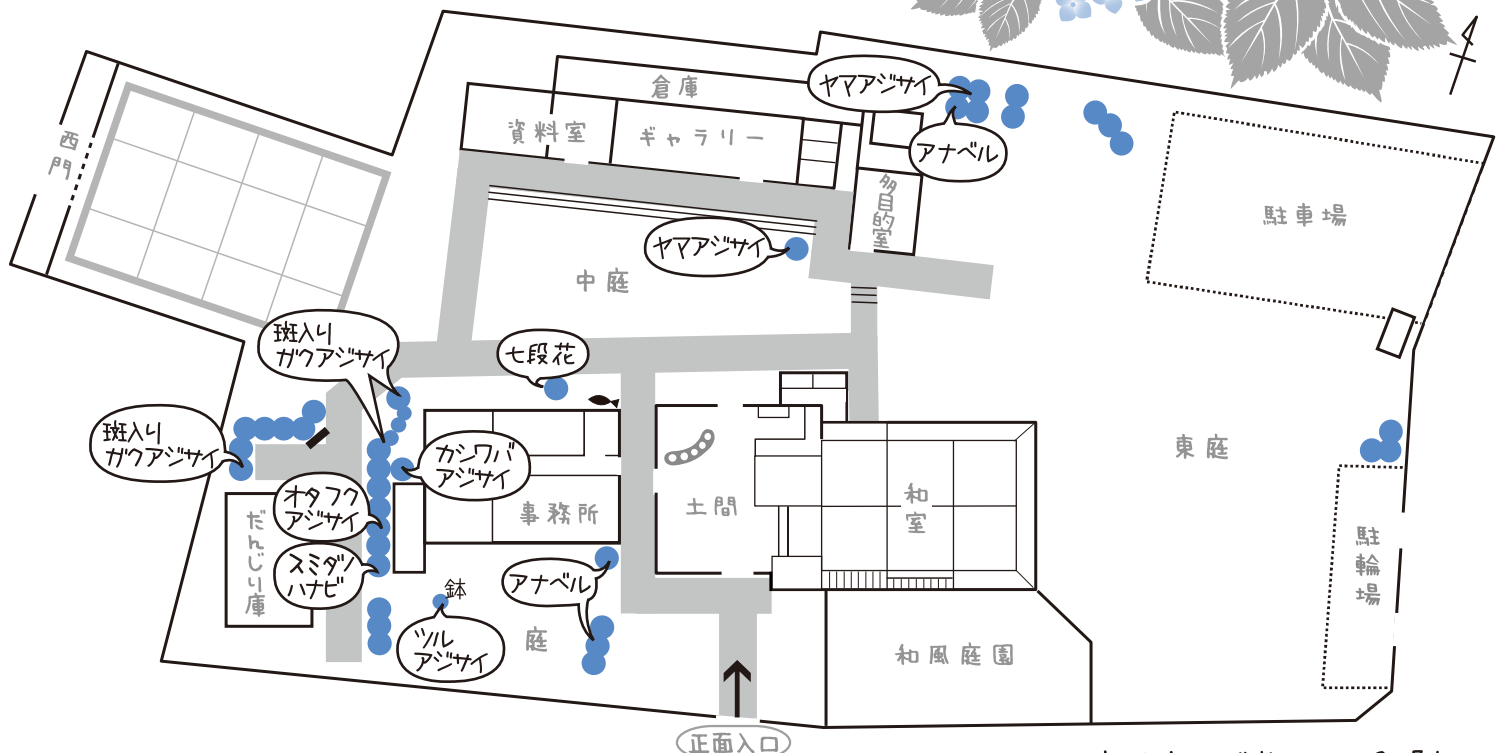
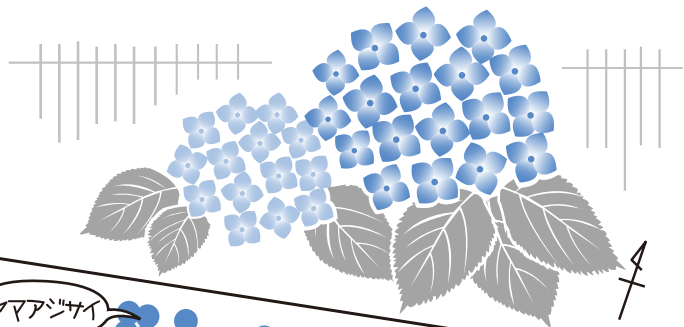
浜屋敷 吹田歴史文化まちづくりセンター

[所在地] 〒564-0025 吹田市南高浜町6-21

[TEL] 06-4860-9731

[FAX] 06-4860-9725

浜屋敷の「あじさい」を 見に来ませんか？



●…あじさいが咲いている場所

花色が変化する手毬のような形のアナベル、
 幻の花とされていた七段花、
 花の房が円錐形の^{しちだんか}カシワバアジサイ、
 花びらのフチが丸まって可愛い^{えんすいけい}オタフクアジサイ
 葉に白い斑が入っている^{ふいり}斑入りガクアジサイ ほか

浜屋敷では1年中季節の花が楽しめます。
 6月・7月は、あじさいが見頃。
 明るい太陽のもと元気に咲き誇る姿、しとしと雨の中静かに佇む姿
 時間や天気によって、色々な表情や風情が楽しめます。

6/19 (木)・7/17 (木) 各回とも 14:00~16:00

すいた昔さろん

～ 蔵の中で昔の話を ～

「すいた昔さろん」は参加者の皆さんも一緒になって昔の話をする会です。平成24年11月にスタートし、毎月第三木曜日を基本に、これまでに17回開催されました。

毎回テーマを設けていますが、話の流れによって違う話題が飛び出すことも。言うたり聞いたりしたい方、気軽にご参加を！

テーマ予定

6/19(木) 浜屋敷の浜

7/17(木) 泊園書院と吹田

(テーマは予告なく変更する場合があります)

吹田の地域史
吹田に生まれ育った古者の
取材録音テープを聞きながら

古老のテープを聞く
「六地藏」「天道」
「山田」「浜の堂」

これまでの
テーマの一部をご紹介

吹田の産業の話
吹田の鉄道
アサヒビールと吹田

こんな昔の話も

吹田殿について
信長公記と吹田城
聖武天皇と亀岡街道

- ◆定員／各回 先着 15名
- ◆費用／無料
- ◆申し込み／6/19(木)は6/1(日)から、
7/17(木)は7/1(火)から電話で浜屋敷へ

6/21 (土) 14:00~16:30

旧吹田村まち歩き報告会

～ 20年後に向けての提案 及び 商店街とまちづくり ～

第一部 大阪大学 工学部 環境・エネルギー工学科 3回生による
「旧吹田村まち歩き報告会」

第二部 講演会「企業と地元組織が連携する大阪市北大江地区のまちづくり」
講師：三木 啓正 (北大江地区まちづくり実行委員会、(株)都市空間企画研究所 代表取締役)

- ◆定員／先着 20名
- ◆費用／無料
- ◆申し込み／6/1(日)から電話で浜屋敷へ



7/12 (土) 13:00~15:00

ぽかぽかひろば ～みずあそび～



つめた～いお水のミニプールや水鉄砲で
あつ～い夏を吹き飛ばそう!!
スーパーボールすくいもあるよ!



おやつは
スイカ!



雨の場合は
室内で工作をするよ!



8/23(土)の
ぽかぽかひろばも
みずあそびをするよ!

- ◆定員／当日先着 50名
- ◆費用／無料
- ◆申し込み／不要
- ◆持ち物／水筒、水着・タオル・着替えなど水遊びの用意
- ◆対象／おおむね3才～小学3年生 (小学生未満は保護者同伴)

■ 6/23 (月) は休館日です ■
(7月の休館日はありません)

お申し込み・お問合せは
■ 浜屋敷 ☎ 06-4860-9731 ■

6/9 (月) ~ 7/7 (月) (ワークショップは7/6のみ)

七夕笹飾り



短冊に
願い事を書こう

上記期間中 (6/23(月)休館日を除く)
土間に短冊を用意しています。
願い事を書いて、笹に結び付けてね。

- ◆費用/無料
- ◆申し込み/不要

《折り紙ワークショップ》 折り紙で笹飾りを作ろう

7/6(日)11:00~15:00

『折り紙玉手箱』さんの指導で
折り紙で笹飾りを作ります。

- ◆費用/無料
- ◆申し込み/不要

開催時間内に自由に参加してね。



都呂須



浜の堂



神境町



川面町



西奥町



六地蔵

7月27日(日) 第45回記念 吹田まつり《本祭り》にて、^{だんじり}地車が曳行されます。
浜屋敷のだんじり庫で展示される地車は、毎年この吹田まつりの日に入れ替わります。

吹田に残る地車は建造年代や制作にあたった大工、彫り物師の名が書かれた棟札や墨書があること、また建造時の姿や部材がかなり残っていることが高く評価されています。しかも、江戸時代に製作されて現在もそれを曳行出来るものが残されているのは、大阪府下でも珍しいことです。

西奥町、都呂須、六地蔵、神境町、浜の堂、川面町、金田町に残されている地車は現在も曳行出来、この7台は、平成10年9月 吹田市有形民俗文化財に指定されました。

吹田まつりでは、金田町地車以外の6台が曳行されます。



昨年の六地蔵地車 入庫の様子

パレードでの曳行のため、浜屋敷のだんじり庫で展示されている地車が出て行きます。曳行後には別の地車が交替でだんじり庫へ入り、来年の吹田まつりの日まで一年間展示されます。

地車を間近で見られるのは、年一回の吹田まつりと、浜屋敷のだんじり庫だけ！
その大きさ・美しさ・豪快さ・・・ 迫力ある地車の魅力を感じに来て下さい。

浜屋敷では、いつでもみなさんが地車を見ることができるよう「だんじり庫」を設けています。毎年吹田まつりの時に曳行される6台の内1台を、各自治会の方々の協力で展示しています。

現在展示中の六地蔵地車
躍動感ある彫り物も細部まで近付いて見ることができます。



白壁が美しいだんじり庫



中に入ってご覧いただけます。



吹田まち案内人
による まち歩きシリーズは
6・7月はお休みです。



案内板が
設置されました。



浜屋敷のエンタランスとしての土間に、浜屋敷敷地全図、建物配置図とモニターを設置しました。敷地図を設置することで貸館で部屋が使用されている時でも、来館者に庄屋敷の説明が出来るようになりました。またモニターは来館者に浜屋敷の事業内容を見て頂き理解を深めるツールになるものと思います。(福澤靖治理事)

土間が
変わります。

「浜屋敷通信」は2007年から年に4～5本のペースで制作し、完成動画は36本を数えております。動画は浜屋敷のHPからリンクして見られるようになっておりますが、この度、土間の方に大画面モニターが導入されて、気軽に見学に来られたお客様にも見て頂けるようになり大変喜んでおります。これからも浜屋敷の「歩み」を記録して皆様に楽しんで頂ける動画になるように制作していく所存です。(撮影ボランティア森田英人さん)



大きい
モニターが
登場！

●●●●● こんなことありました ●●●●●

4月5日 さくらまつり

恒例となった福田匠吾氏の大書が西庭でみなさんをお出迎えし、中庭では書のパフォーマンスとひょっとこ踊りが行われ、歓声と笑い声が響きました。他にも小さいお子さんは折り紙や竹細工に夢中だったり、和室での抹茶席と東庭での煎茶席に参加されたみなさんは優雅な時間を過ごされているようでした。当日同時開催した着物デー。着物で来られた方には、おぜんざいがふるまわれ着物姿の来館者が浜屋敷の庭を彩りました。



4月26日 能楽囃子の世界

快晴の青空に枝垂れ桜が舞う午後、浜屋敷の主屋・板敷きと畳敷きを舞台にして、9回目の「能楽囃子の世界」が催されました。今年は源氏物語の「六条御息所」が主題。囃子方・上田敦史氏のわかりやすい解説もあり、囃子の凛とした音色、地謡の声の響き、舞の所作の美しさ、それらが相まった緊張感あふれる独特な空間が観客を魅了。古民家で観る伝統芸能の良さを実感していただけたと思います。



4月19日 ぽかぽかひろば

今年度、最初のぽかぽかひろば。ハマレンジャーと一緒に体操！そのあとは「枯れ木に花を咲かせましょう」折り紙を桜の花びらに折って貼り、桜の木を満開にしました。最後は、お兄さんお姉さんと、おにわで元気よく外遊び！初夏の陽気の一日、思いっきり楽しみました。次回は水遊びです！



蔵のカギ

以前まで、伝承室奥に展示していた、この屋敷のどこかのカギ。このカギが伝承室出て右側にある蔵の扉のカギであることが最近分かりました。この扉は現在、出入りには使われていないのですが、カギを使って開閉するなどして見学の際の見どころの一つにすることが計画されています。ちなみにカギは現在伝承室入って右側に展示されています。



浜屋敷

ボランティアNEWS!!

その1

喫茶「井戸端」で
かき氷が今年も始まりました！



その2

主屋の障子紙がキレイに
張り替えられました！



- ・ 開館時間 午前9:00～午後10:00
- ・ 休館日 12/29～1/3
施設点検の臨時休館日があります
- ・ 観覧 無料
- ・ 貸室 有料(要申し込み)
特定非営利活動法人
吹田歴史文化まちづくり協会
- ・ 管理運営 吹田歴史文化まちづくり協会
- ・ 最寄り駅 阪急京都線 相川駅徒歩10分
JR東海道線 吹田駅徒歩15分

※ お車でのご来館はご遠慮ください

吹田ノ渡し 第66号
平成26年6月1日発行

発行：吹田歴史文化まちづくりセンター
編集：吹田歴史文化まちづくり協会
この広報誌は、4,000部作成し、一部あたりの単価は9.72円です。



浜屋敷

吹田歴史文化まちづくりセンター

http://hamayashiki.com
e-mail: ckbni208@sutv.zaq.ne.jp

